



心と体のエネルギーを満タンに

校長 藤 井 将 弘

先日、某所でスポーツに関する話をする機会を得ました。その際、小・中学生のときに続けていた野球を改めて振り返ってみました。結果として、小学6年生のときが成績を含め、能力的に一番高まっていたことを遠い昔の記憶から思い出しました。当時の私、比較的体格に恵まれ、同級生や指導者、野球を続ける環境を整えてくれた家庭などから心と体のエネルギーを得て、練習や試合に打ち込んでいました。そのときの夢は、世相を反映したプロ野球選手。もちろん成就するはずもなく、中学校で野球を終えました。今思えば少しの時間でしたが、自分が野球を通じて満足する体験や経験ができたことは貴重であったと思っています。と同時に、多くの方からエネルギーが注がれていたことを改めて思い返しました。

私たち教師は、携わった子どもがこれから進む人生の中で一人の人間として自分の描いた夢を叶えてほしいと願い接しています。その歩みは容易でないことも理解していますが、達成に向け、子どもに意欲をもたせ、環境を整備し見守ることは、大人の責務ではないかと思っています。

学校は、学習活動や学校行事等のなかで友だちと関わり合い、助け合い、相手のよさに気付かせる体験や経験ができる機会を設け、社会性を育てることに努めています。そのためには、子どもの心と体にエネルギーの充足が必要となり、家庭の協力が不可欠になります。子どもにとって一番安心して過ごせる家庭から、温かい愛情を受けることで、子どもは心と体のエネルギーを満たすといわれています。そのエネルギーが満たされた子どもは、学校で意欲的に活動します。勉強や友だちとの関わりも前向きで何事にも積極的に頑張ります。自分を大切にしようとし、友だちを大切にしようともします。何よりも自信のある行動をとる傾向が強くなります。反対に、エネルギーが満たされない子どもは朝から元気がなく、すべてに自信と意欲がなく、とかく人のせいにしがちになり、友だちとのトラブルも起こしがちになる傾向が見られます。

明日から20日間の冬休みが始まります。保護者の皆様におかれましては、わが子の成長を間近で確認できる絶好の機会となります。温かい愛情を注ぎ、心と体のエネルギーを満タンにし、3学期を迎えてほしいと考えています。よろしくお願いいたします。

令和7（2024）年も「認め・ほめ・励まし・伸ばす」教育を進め、学校教育活動をより充実させるよう進めていきます。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

グリーントイム発表会

本校では地域のよさを学び、発表することを目的に、5月からグリーントイムの学習を進めてきました。主な学習内容は以下のとおりです。

- ①幕別町で育てている身近な野菜を知る。
- ②縦割り班で栽培方法を探究しながら栽培する。
- ③栽培した野菜を使い、調理する。（収穫祭）
- ④農園作業の記録、学習内容をまとめる。
- ⑤まとめた学習内容を発表する。（発表会）

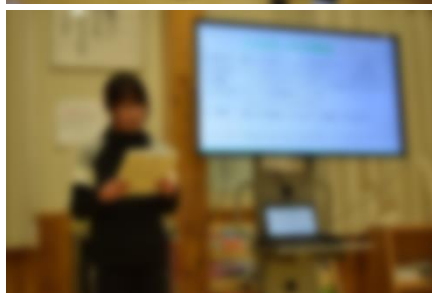
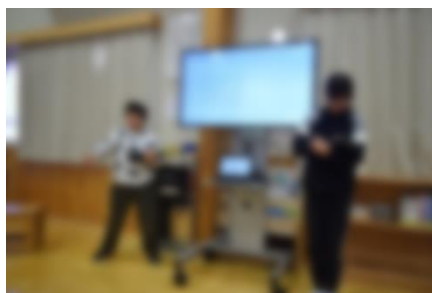
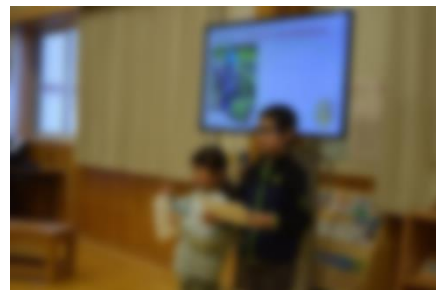


12月19日の発表会では、班ごとにスライドで発表しました。低学年は育てた野菜の観察記録や収穫祭について、中学年は野菜の栽培記録や作物について調べたことを、高学年は作物について詳しく調べた内容や活動全体を振り返りました。

子どもたちはクイズを盛り込む等、まとめ方や発表の仕方を工夫しており、具体的でわかりやすい発表でした。

発表会は糠内中学校の全校生徒も参観し、宗形学園長より講評をいただきました。後日、撮影した動画を明倫小学校にもご覧いただく予定です。

学習にあたり、多くの方々によるご協力、発表会のご参観に感謝いたします。



新外時計設置

本校グラウンドにある外時計は、開校100周年を記念して20年以上前に設置されました。昨年からは時刻の遅れや寒さによって時計が停止してしまうといった事態が見られました。

修理するための部品が製造されていないことから、この度職員玄関右側の職員室外壁に新しく時計を設置しました。

これまで時を刻み続けた旧時計は、記念のモニュメントとして、これからも学校を見守ります。



第2回乗り入れ授業

11月26日から28日までの3日間、今年度2回目の乗り入れ授業を行いました。前回以上に中学校の先生の指導や雰囲気慣れていました。6年生は、本校・明倫小学校ともに1名ずつと少ないですが、2回の乗り入れ授業を通じて、6年生は中学校生活の様子を知り、中学校生活のイメージをもつことができました。

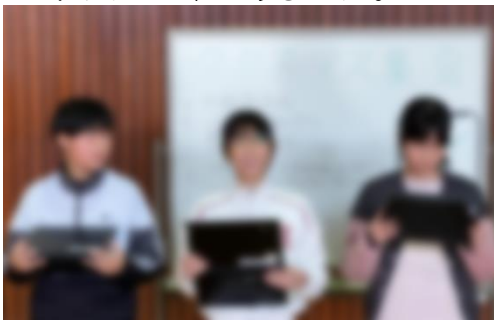
また、この3日間は明倫小学校5年生2名が本校で過ごし、本校児童と楽しく学びました。今回も調理実習に挑戦しました。休み時間には、今年明倫小学校でも流行しているボールゲーム「天下」を、汗だくになりながらみんなで楽しんでいました。



クリスマス集会

今年度は、児童会による集会は、これまでになかった新しいものに取り組んでいます。これまで、後期は2月の節分集会でしたが、今年度はクリスマス集会を12月20日に開催しました。

初めにクリスマスに関連した豆知識クイズが出題されました。「クリスマスツリーの日はいつ?」「メリークリスマスのメリーはどのような意味?」といった興味深い問題でした。その後も子どもたちは、ノーカタカナヒントクイズ等のゲームや謎解きラリーに挑戦し、大いに楽しみました。



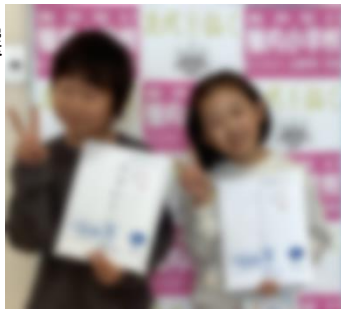
糠内・駒畠合同公民館まつり

12月1日に、毎年恒例の地域行事「糠内・駒畠合同公民館まつり」に参加しました。今年度から、学習発表会で歌った合唱2曲を披露しています。元気に歌う姿を多くの方々にご覧いただきました。



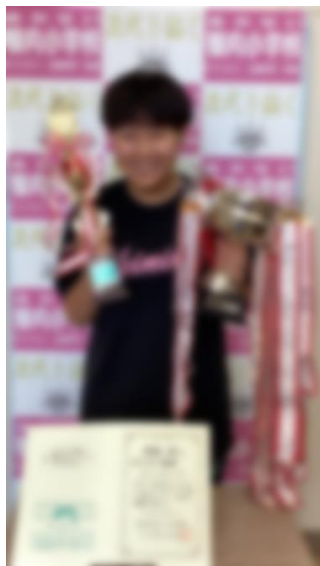
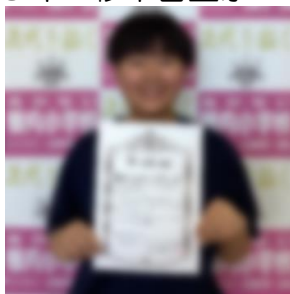
糠っ子の活躍

◎『サイロ』12月号入選
2年 高畠 稔典
1年 大須賀やえ



◎第44回高橋杯全十勝
小学生バレーボール
Bクラス大会
優勝 白人シャイニング

◎第17回音更選抜
バレーボール大会
Bチームの部準優勝
白人シャイニングレッド
5年 杉本香里奈



1月の行事予定

10日(金) 安全点検日 職員会議
13日(月) 成人の日
14日(火) 3学期始業式
児童実態交流会
15日(水) 二計測(低学年)
校内研修会議
16日(木) 二計測(中学年)
糠内学園全体会議
13:55下校
17日(金) 二計測(高学年)
児童会 定時退勤日
21日(火) あっちこっち紙芝居
22日(水) 分掌会議
23日(木) 諸鈍小中オンライン交流会
※ 鹿児島県奄美地域に位置する、
瀬戸内町立諸鈍小中学校と糠内学園
3校がオンラインにて交流します。
本校から5・6年生が参加します。

24日(金) スワディ号
27日(月) 児童会
30日(木) スケート記録会
13:55下校
31日(金) スケート記録会予備日
月末統計

※冬季休業 12月25日(水)～
1月13日(月)

※今年度から冬季休業期間が短縮された
ことから、冬休み作品発表会は開催し
ません。

※12月29日(日)～1月3日(金)
は年末年始の学校閉庁期間となってお
ります。この期間に学校へ緊急連絡の
必要がある場合、下記へ連絡をお願い
いたします。

幕別町教育委員会教育部学校教育課
総務係 電話 54-2006

冬季休業中の相談窓口

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310) sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関 係、性的マイノリティ、性暴力の被 害、家庭の事情で自分の時間がとれ ない、ヤングケアラーに関するこ となど、様々な悩みを相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤ ル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちばやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関 する悩みを児童相談所に通告・相談で きます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 (厚生労働省)		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、 虐待など様々な家族・家庭の相談が できます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職 員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかい どう	認定NPO法人 チャイルドライン支 援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャット で様々な悩みについて相談できます。

名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子ど もやその家族が警察に相談できま す。
こころの電話相談	北海道立精神保健福 祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康SNS 相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩み を相談できます。
性暴力被害者支援センター (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891 sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 (土日祝祭日、12/29～ 1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害につ いて相談できます。
北海道ヤングケアラー相談 サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086 (電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247 (SMS専用) facebook.com/hokkaido.young.support (Facebook) @youngcarer2022 (X 旧:Twitter)	開設時間 平日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談がで きます。

文書でも配布しております。